



農地パトロールで耕作状況を確認

問 耕作放棄地の解決策は。  
答 人・農地プランの中で、担い手不足の解消に向けた話し合い等に取り組んでいます。

問 耕作放棄地の解決策は。  
答 人・農地プランの中で、担い手不足の解消に向けた話し合い等に取り組んでいます。

問 農地集積の効果は。  
答 産業経済部長 農作業の効率化により、生産コストの削減が図れます。

問 耕作放棄地対策の交付金の内容は。  
答 生産を再開するための雑草や雑木を取り除く取り組みに対し、10aあたり7万5千円が交付されます。



秋永 安次 議員

### 農業施策 耕作放棄地の解決策は？ 答 人・農地プランの中で 取り組む

問 人・農地プランの策定状況は。  
答 現在、45の農業組合で策定されています。

問 耕作放棄地対策の交付金の内容は。  
答 生産を再開するための雑草や雑木を取り除く取り組みに対し、10aあたり7万5千円が交付されます。

問 耕作放棄地の太陽光施設等の利用方法は。  
答 設置には、農地転用許可を受ける必要があります。

問 新品種「みずかがみ」の生産戦略は。  
答 近江米の主力品種として流通させます。

問 新品種「みずかがみ」の生産戦略は。  
答 近江米の主力品種として流通させます。

### ◆小・中学校の適正規模化

問 市内4JAの統合は。  
答 市として意見を申し上げる立場ではありません。

問 国の減反政策の見直しの内容は。  
答 政策を総動員することで、農業・農村全体の所得倍増を目指すものです。

問 市内4JAの統合は。  
答 市として意見を申し上げる立場ではありません。

問 市の近江米の展望は。  
答 高島農産ブランド認証制度により、安心安全な米作りを推進します。

問 鴨川の木材チップ不法投棄の農産物への風評被害は。  
答 一部の農家から、放射能を心配する問い合わせが多いとの情報が寄せられています。

問 市の近江米の展望は。  
答 高島農産ブランド認証制度により、安心安全な米作りを推進します。

【用語解説】 人・農地プラン…地域が抱える人と農地の問題を解決するための計画。

### 新庁舎建設

## 中間報告書は専門性に欠けるのでは？

答 今後さらに精査する



廣本 昌久 議員

問 3月定例会では、庁舎の建設より福祉関係予算の充実を図ることだった。その考えに変わりはないか。  
答 政策部長 分庁により業務が非効率になつていたり、現在の新旭飯庁舎を最大限活用することで、効果的な行政運営を行います。

問 職員による庁舎検討中間報告書は、専門性に欠けるのでは。  
答 市長 現施設の有効活用を図りながら、必要最小限の一次的な現施設の活用が必要と考えます。

また、災害時に迅速かつ円滑な対応をするためにも、分散している施設を一体化する必要がある。

問 新旭飯庁舎の増築は、30年後に約75億円の新築費用が発生するのでは。増築に係る市長の見解は。  
答 政策部長 財政的に厳しい中、将来の行政サービスを維持するために、投資を抑えた整備を行う必要がある。

問 市長



現新旭飯庁舎

◆福井市政の展望と今後のまちづくり  
問 市長

### 観光誘客とJR利用促進

## 湖西線40周年と市政10周年を連携してみてもいい？

答 記念事業を用意し、注目されるよう取り組む



梅村 勝久 議員

問 観光入込客数減少の原因は。  
答 産業経済部長 各駅からのオリジナルツアーや高島トレイルのPR、発酵食品でつなぐツアー等を企画し、情報発信します。

問 観光入込客数減少の原因は。  
答 産業経済部長 各駅からのオリジナルツアーや高島トレイルのPR、発酵食品でつなぐツアー等を企画し、情報発信します。

問 JR利用者数減少の要因は。  
答 土木交通部長 電車通勤していた団塊の世代が退職したことに加え、車の利用が増えたと思われる。

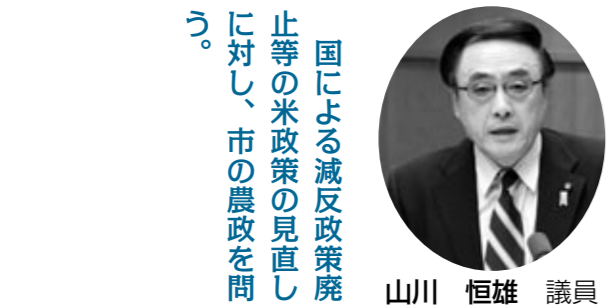
問 JR利用者数減少の要因は。  
答 土木交通部長 電車通勤していた団塊の世代が退職したことに加え、車の利用が増えたと思われる。

問 来年度は高島のイメージを高める必要がある。観光振興イベントと併せて、JRの利用促進に取組めないか。  
答 産業経済部長 一階を特産品等の展示スペースとすることで、駅を中心とした観光振興に繋げたいと考えます。

問 産業経済部長

問 新旭駅へのエレベーターの設置を期待する。  
答 土木交通部長 関係機関に要望を重ねています。

問 新旭駅へのエレベーターの設置を期待する。  
答 土木交通部長 関係機関に要望を重ねています。



山川 恒雄 議員

### 農業政策

## 6次産業化への取り組みは？

答 各事業者を支援していきたい

問 25年度の具体的な事業活動の成果を踏まえた、26年度の市の農業政策の基本方針を伺う。  
答 産業経済部長 国は、「5年後を目途に、行政による生産数量目標の配分に頼らずとも、生産者等が中心となり円滑に需要に応じた生産ができるよう、行政と市民が一体となつて取り組む」としていることから、こうした国や県の動向を注視していきます。

問 中山間地の荒廃農地や鳥獣被害等への対策、および市内の産業活性化と雇用問題などの抜本的対策として、「高島まるごと6次産業化」の事業化を提案する。  
答 産業経済部長 一階を特産品等の展示スペースとすることで、駅を中心とした観光振興に繋げたいと考えます。

問 中山間地の荒廃農地や鳥獣被害等への対策、および市内の産業活性化と雇用問題などの抜本的対策として、「高島まるごと6次産業化」の事業化を提案する。  
答 産業経済部長 一階を特産品等の展示スペースとすることで、駅を中心とした観光振興に繋げたいと考えます。

問 中山間地の荒廃農地や鳥獣被害等への対策、および市内の産業活性化と雇用問題などの抜本的対策として、「高島まるごと6次産業化」の事業化を提案する。  
答 産業経済部長 一階を特産品等の展示スペースとすることで、駅を中心とした観光振興に繋げたいと考えます。

【用語解説】 ジビエ…狩猟によって食材として捕獲された野生の鳥獣